

記入例

様式第3号（第5条関係）

令和 〇年 〇月 〇〇日

（あて先）川根本町長

申請者 住所 **川根本町上長尾123**
氏名 **川根本 一郎**

令和7年度分 収入・資産等申告書

私の世帯の収入・資産等について、下記のとおり申告します。

記

**令和6年中の収入の状況を
記入してください**

1 収入

※ 世帯全員分の年金等の源泉徴収票又は年金や恩給、その他の収入の振り込まれている預金通帳の写し（通帳の表紙と昨年1年間の記帳箇所部分）を添付してください。

① 年金・恩給等の収入

受給者の氏名	申請者との関係	年金・恩給等の種類	年間受給額
川根本 一郎	本人	厚生年金	1,200,000円
川根本 花子	妻	国民年金	790,000円
			円
		合計 (①)	1,990,000円

遺族年金、障害年金など
非課税のものを記入してください

② 給与・営業、不動産等の収入

収入のある世帯員の氏名	申請者との関係	勤務先等	収入の種類 (給与・営業・不動産等)	年間収入額
川根本 一郎	本人		農業収入	100,000円
				円
				円
			合計 (②)	100,000円

③ 仕送り等の収入

支給者の氏名等	申請者との関係	収入の種類	年間収入額
川根本 健太	子	仕送り	60,000円
			円
			円
		合計 (③)	60,000円

※ ①. ②. ③の合計

2,150,000円

※ 申告書の作成前に、裏面下部の注意事項を確認してください。

2 資産

※ 預貯金等がある場合は、世帯全員分の預貯金の通帳の表紙と最終残高の記載ページの写しを添付してください。

① 預貯金など

(1) 預貯金・現金について

持っている。・・・・・・・・ 世帯全員分の合計額(1) **2,800,000円**

持っていない。

(2) 有価証券・債券等について

持っている。・・・・・・・・ 世帯全員分の合計額(2) **0円**

持っていない。

※ (1)、(2)の合計 **2,800,000円**

② 不動産

居住用の土地・家屋等以外に活用できる不動産(宅地、田畑、山林、建物等)について、

持っている。 持っていない。

③ 被扶養状況

税法上の扶養控除対象者、又は被保険者となっている健康保険等の医療保険上の扶養家族に、

なっている。 なっていない。

④ 生活保護受給状況

生活保護受給者に、

なっている。 なっていない。

同居でなくてもご家族の扶養になっている場合がありますので、ご注意ください

※ 軽減対象確認の審査にあたって必要な場合、上記の内容に関する課税状況、生活保護受給状況等及び配偶者(世帯分離された配偶者も含む)の課税状況について調査を行うことに同意します。

令和 〇年 〇月 〇日

住所 **川根本町上長尾123**

氏名 **川根本 一郎**

注 意 事 項

利用者負担の軽減の対象となるのは、次の6つの要件を全て満たしている方です。これらの要件に該当しなくなった場合には、軽減制度の対象外となります。

- ① 町民税非課税世帯である者
- ② 年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えるごとに50万円を加算した額以下であること。
- ③ 預貯金等の額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額以下であること。
- ④ 日常生活に供する資産以外に活用できる資産がないこと。
- ⑤ 負担能力のある親族等に扶養されていないこと。
- ⑥ 介護保険料を滞納していないこと。